

令和7年度

事業報告書

目 次

概 要	1 ページ
文化・レクリエーション振興事業 妹 背 の 里	2 ページ
屋外スポーツ振興事業 ド ラ ゴ ン ハ ッ ト	4 ページ
健康づくり・屋内スポーツ振興事業 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	6 ページ
〔スポーツジム&スタジオ・ボルダリングジム〕 岡屋ふれあいプラザ		
産 業 研 修 セ ン タ ー	11 ページ
農 村 運 動 広 場	12 ページ
施 設 利 用 人 数 推 移	13 ページ

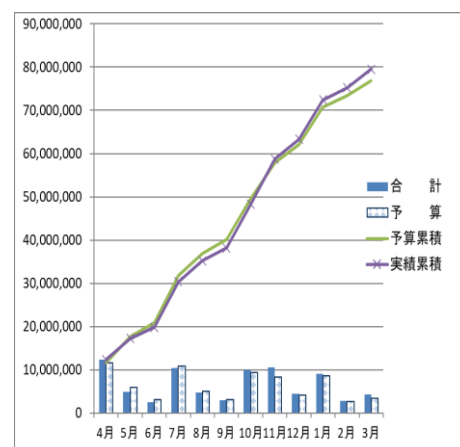
令和7年度 (公財)竜王町地域振興事業団 事業報告

【総括】

令和7年度は、コロナ禍からの完全回復期を迎え、スポーツイベントの正常化が進む中、少子高齢化や地域活性化の観点からスポーツを通じた「地方創生」の機運が高まる社会情勢の下、第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」(以下、国スポ)が開催されました。

竜王町総合運動公園においても、スポーツクライミング競技の主会場となり、町内外からの来訪者の増加、地域経済への波及効果もあり、さらには次世代のスポーツ人材育成につながる意義深い年度となりました。

また、竜王町地域振興事業団設立30周年(以下、30周年記念事業)の節目の年となり、国スポの開催成功とともに30周年記念事業にも取り組み、大きな成果を上げることができました。



<事業運営面>

本年度、妹背の里において、利用者からの要望の声が多数寄せられていた大型複合遊具(ドラゴンアドベンチャー)を30周年事業に併せて設置しました。

また、ドラゴンボルダリングジムでは同じく30周年記念事業として、トップアスリート交流事業を実施し、東京オリンピックメダリスト「野口啓代氏」と東京オリンピック、パリオリンピック日本代表の「檜崎智亜氏」夫妻を迎えてのボルダークリニック、トークショーおよびリードウォール前ステージを利用したドラゴンダンスショーを開催しました。

ドラゴンハットにおいては国スポ機運醸成イベントとして、スポーツクライミング特設会場において、国スポウォールに触れる機会のある場としてペアコンペ「Sync」およびリードウォールにおいてボルダの体験会を開催するなど、多くの方々に国スポウォールに触れる機会を提供することができました。

<構内整備・業務改善面>

- ・妹背の里：大型複合遊具(ドラゴンアドベンチャー)の設置、公式LINE開設
- ・ドラゴンハット：ハット屋根の修繕工事(塗替えおよび雨漏れ修繕)
- ・スポーツセンター：プールコースライン塗替え、キャッシュレス決済導入
- ・スポーツジム：トレーニングマシン更新

● 令和7年度 収入(施設利用料+振興事業収入)と指定管理料

年度	収入計画(予算)	収入実績	予算比	指定管理料
令和5年度	94,258,000 円	96,710,666 円	102.6%	119,408,000 円
令和6年度	90,885,000 円	99,777,160 円	109.8%	168,888,000 円
令和7年度	76,826,000 円	79,567,670 円	103.5%	201,262,000 円
前年比(率)		79.7%		119.2%

(注) 収入には委託費等は含んでいません。

【 妹背の里 】

社会の急速な変化に対応し、特に子どもたちの笑顔が輝き、様々な活動やイベントが楽しめる公園に育つため、以下の事業を実施し、併せて利用促進、利便性が向上するサービスを実践しました。

< キャンプ事業等の開催 >

「親子 de キャンプ」や「アウトドアクッキング」、「里のこども園」等のキャンプ事業を全 33 回開催しました。参加総数は 929 名と、昨年度の 718 名から大幅に増やすことができ、大変好評を得ています。

また、新規自主事業として「秋の親子キャンプ」(受託事業)の開催や「団体向けパックプラン」を新たに設けるなど、今後も変化を持たせた新たな事業を提案していきます。

< その他事業の開催 >

郷土の歴史や文化の調査研究および普及に関する事業として、「妹背の里～歴史講座～」を開催し、52 名の受講がありました。また、今年度は工作に目を向けた「竹風鈴作り体験」の開催(11 名参加)や「たこあげの集い」(72 名参加)を新たに開催しました。加えて、今年度も冬期閑散期対策として「テントサイト・シーズンオフ価格」を設定するなど、既存の利用に対しても工夫しながら利用促進に励みました。

< 施設維持管理 >

当施設の最大の魅力である景観の美しさを損ねることなく、大幅な屋外管理経費の削減を行いつつ、今年度も1か所ではありますが、昨年を引き続き和式から洋式化へのトイレ改修工事を実施しました。また、総務省消防庁により制定された「林野火災に関する注意報・警報」を遵守し、施設利用者への周知徹底を行うなどの火災予防に努めるとともに、有事に備えての防災・防火訓練を 2 回実施しました。

< 質の高いサービス提供への取り組み >

昨年に引き続きインスタ広告や各種 SNS 等を活用して、幅広い情報発信を行うことができました。

また、今年度の新たな試みとして「公式 LINE」を開設しました。その結果、特に事業広報の活用が進み、多くのリピーターを獲得することができ、各種自主事業の参加者の増加に繋げることができました。

SNS の総フォロワー数は 7,376 名(内訳:Instagram5,119 名、X1,395 名、公式 LINE862 名)で増加傾向にあり、集客や認知拡大に効果を発揮しております。

本年度はキャンプ事業の成果もあり、事業収入 1,232 万円:前年比 102%・予算比 109%となりました。

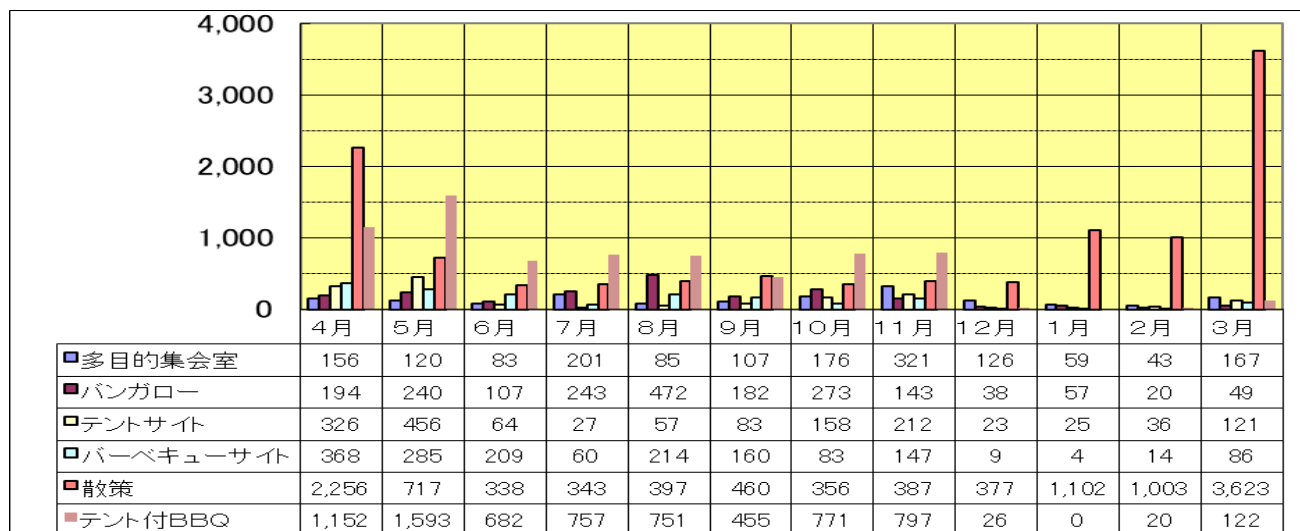
加えて、12 月下旬にドラゴンアドベンチャー(複合遊具)が完成して以降、来園者は急増している状況にあり、ますます魅力溢れる施設へと創意工夫・日々努力を重ねてまいります。

令和7年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	延べ動員数
大人の竹灯籠室	6期(全24回)回開催	206名
アウトドアクッキング「ピザ作り体験」	7回開催	119名
アウトドアクッキング「カレー作り体験」	4回開催	34名
アウトドアクッキング「パン作り体験」	3回開催	30名
New Plan 試作体験会	2回開催	69名
キャンドルナイトヨガ	3回開催(内1回雨天中止)	24名
チャレンジヨガ	3期(I期・II期・III期)9回開催	62名
竹風鈴作り体験	1回開催	11名
親子 de 七夕キャンプ	2回開催	95名

イベント名	実施日	延べ動員数
輝竜キャンプ(宿泊)	8/21～22	40名
親子 de ハロウィンキャンプ	2回開催	75名
親子 de クリスマスキャンプ	2回開催	82名
親子 de 防災キャンプ	1回開催	49名
親子 de お正月キャンプ	2回開催	79名
親子 de 秘密基地キャンプ	1回開催	37名
里のこども園	6回開催	220名
秋の親子キャンプ(受託事業)	1回開催	40名
団体パックプラン	2回開催	54名
たこあげの集い	1回開催	72名
歴史講座	2回開催	51名
さくらライトアップまつり		約2,500名

令和7年度 月別・施設別 利用人数



令和7年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
多目的集会室	1日3単位	1,014	80	7.9%
バンガロー	1日10棟	2,560	367	14.3%
テントサイト	営業日数	338日	1,588人	1日当たり4人
バーベキュー	営業日数	338日	1,639人	1日当たり4人

年度別 施設利用人数

(人)

人数	集会室	バンガロー	テント	フリーサイト BBQ	テント付 BBQサイト	散策等	合計
R05年度	1,093	2,047	2,933	1,698	7,527	16,619	31,917
R06年度	1,207	2,130	2,169	1,785	8,353	7,452	23,096
R07年度	1,644	2,018	1,588	1,639	7,126	11,359	25,374

【 ドラゴンハット 】

国スポ開催年となり、主会場となったドラゴンハットは年度当初から会場撤収の10月末まで利用貸出し不可となり、他の屋外施設についても6月のプレ大会、10月の本大会前後1週間は利用不可となっております。その状況下において、以下のように取り組みました。

<施設利用状況等>

国スポ本大会においては、全国各地から選手をはじめ関係者が来場され、大会期間中は屋根付きグラウンドの特性を生かし、天候が悪い中でも選手は最高のコンディションの中で競技ができたと考えています。

長い準備期間中においては、グラウンドはシートで養生されているにも関わらず、野生動物、特に鳥類のフンによる汚れが目立ち、職員が毎日、点検し清掃活動を行ってまいりました。

国スポにおけるドラゴンハットの利用制限中は、スポーツ利用団体の多くは、代替施設として運動公園内の自由広場や芝生広場を、また、農村運動広場など利用されました。

11月よりスポーツをはじめ展示会やイベント利用など通常利用に戻りましたが、引き続きドラゴンハットやその他屋外施設を利用いただけるように誘致活動を活発に行なってまいります。

<自主事業について>

4～10月までの期間に開催していた各事業(フリーマーケット・サッカー大会)については全て中止としましたが、利用制限解除後には3大会(サッカー・野球・テニス)を開催しました。

令和7年度より初心者を対象としたテニススクールを開講し、少人数より開始しましたが、講師の丁寧な指導もあって徐々に受講生を増やすことができました。

<ソフト面について>

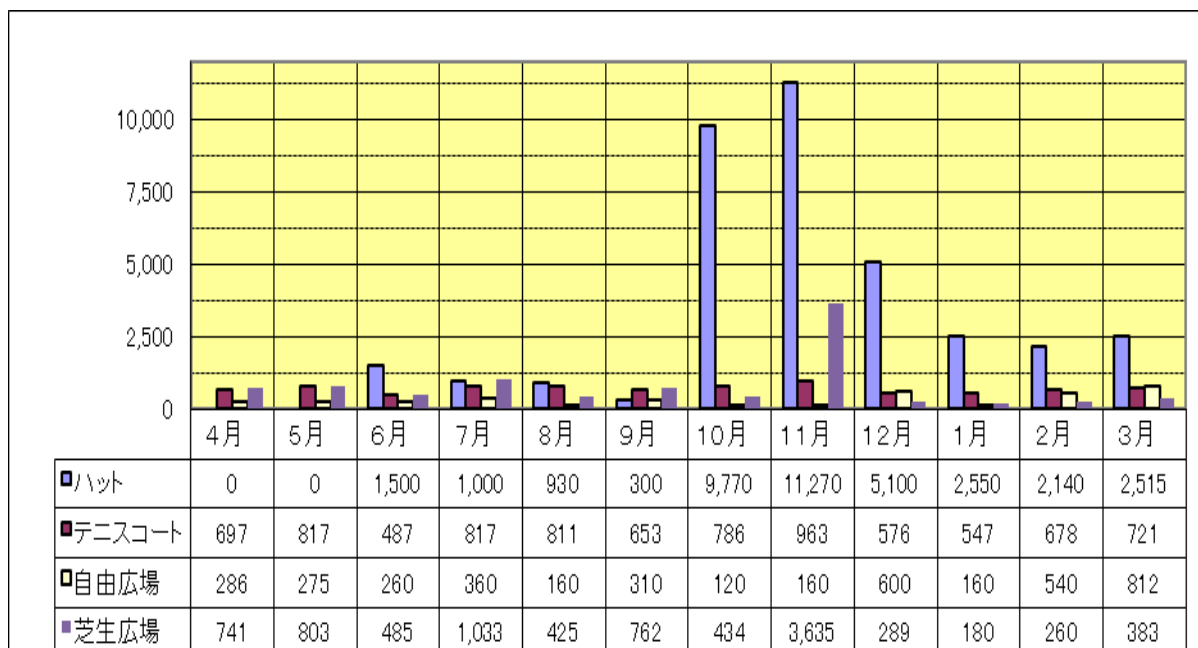
施設管理においては、長年の懸案事項であったドラゴンハット屋根修繕工事が3分の2工程が終了となり、今後は照明工事も予定されており、施設利用の快適さの向上を期待しています。

また、キャッシュレス決済導入を検討し、利便性向上を図る中で、利用者に心地よく活用いただくよう日々改善に努めてまいります。

令和7年度 屋外スポーツ振興事業

大会・イベント・スクール名	実施日	チーム数	参加数
理事長杯少年サッカー大会	国スポ開催期間	中止	—
第28回 竜王町長杯少年野球大会	12/7	12チーム	約150人
第29回 竜王町長杯少年サッカー大会	1/10.11.12	25チーム	約1,000人
第11回 テニススクール生大会	3/15	19組	38人
フリーマーケット in ドラゴンハット	国スポ開催期間	中止	—
テニススクール (4期・7コース・10回)	火曜初中級 金曜初心者・初中級・上級 土曜初心者・初級・中級	280回/年	2,654人
ジュニアテニス初心者・初中級	火曜	80回/年	308人

令和7年度 月別・施設別 利用人数



令和7年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
ドラゴンハット	1日3単位	394	280	71.1%
テニスコート	1日1面13単位 4面	13,493	5,714	42.3%
自由広場	1日2単位	488	190	38.9%

令和7年度 ドラゴンハット利用種目件数と人数

種目	件数	利用人数	種目	件数	利用人数
サッカー	139件	5,907人	催し物	17件	11,560人
ゲートボール	17件	1,613人	運動会	3件	740人
軟式野球	5件	850人	その他/スポーツ	11件	13,810人
グラウンド・ゴルフ	10件	1,430人	サッカー大会	4件	1,000人
ソフトボール	1件	15人	少年野球大会	1件	150人
			合計	208件	37,075人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人数	ハット	テニスコート	自由広場	芝生広場	合計	臨時駐車場
R05年度	67,811	9,151	7,912	8,258	93,132	2,866台
R06年度	99,328	8,654	46,813	34,393	177,839	1,211台
R07年度	37,075	8,553	4,043	9,430	59,101	789台

【スポーツセンター・ジム&スタジオ・ボルダリングジム・ふれあいプラザ】

スポーツセンターをはじめとする屋内スポーツ施設では、地域社会における「連帯感、余暇の有効な利用」を促進するため、体育施設の効果的・効率的な活用を促進し、時代に適した地域振興を行っています。

<施設利用状況等>

本年度は国スポの開催年度となり、6月のプレ大会時、10月の本大会時と各施設は貸切となった関係から、スポーツセンターにおいては、プール・採暖室は閉館扱いとなりました。結果、定期券の購入控えなどもあり、予算比91%の収入となりました。

なお、体育館の利用率は88%と依然高く、収入額は低いものの、町民の利用率も高く、スポーツ活動と健康維持に大きく貢献しております。

スポーツジム・スタジオでは、新規登録者もありましたが、リピーター利用の多くは町内区分であり、町民の健康維持の一助となっております。ただ、冬期のインフルエンザ警報発令時は目立って利用が減少し、予算比98%と僅かに予算比を下回りました。

ボルダリングジムでは、国スポによる競技の大きな宣伝効果があり、新規愛好者の増加を期待するも大きくは伸びませんでした。収入については予算比111%となりました。

ふれあいプラザは、他の施設利用者が控室に活用するなどの利用があり、稼働率も目標値を上回る37%となり、収入も予算比363%となりました。

<自主事業について>

スポーツセンターでのスクール事業は昨年度と大きく変わりはありませんでしたが、やはり少子化の影響から、幼児から小学生対象のスクールの新規加入が伸び悩み、予算比88%の収入となりました。

スポーツジム・スタジオ事業は、スクール数が減少しましたが、ジムの年会費を設けたことや町内の高齢者を対象としたスクールを拡大するなど、予算目標には至りませんでしたが、予算比83%となりました。

ふれあいプラザにおいては、中高齢者向け事業が人気で予算比200%の収入となりました。

ボルダリングジムでは、キッズスクールを増設するも、満員御礼と好評です。

また、年度初めには国スポ予選会と併せてチャレンジカップを行い、7月には、30周年記念事業として、オリンピックである野口啓代・檜崎智亜夫妻を招いたイベントを、本大会直前の9月には実際の国スポ会場を使ったペアコンペ SYNC と、国スポの機運醸成を含め開催し、国スポの成功に大きく貢献しました。

その甲斐もあり、予算比136%の収入となりました。

<その他>

引続きインスタグラムをはじめとした SNS による情報発信に力を入れてきました。

これによりスポーツクライミングの普及啓発だけではなく、事業団の魅力発信や利用者同士、施設間のコミュニケーションツールとしても活用されております。

また、年初からはキャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性向上に努めています。

今後もリスクおよびクライシスマネジメントと危機管理意識を常に持ち、利用者の安心安全を第一に施設保全に取組みつつ、地域振興やスポーツ振興に取組み、竜王町の地域発展と活性化に寄与してまいります。

令和7年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツセンター)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
スイミングスクール	3歳～ 中学生	400	水・木 ・金・土	各曜日 10回/期	春	344	86%
					夏	327	82%
					秋	318	92%
					冬	312	89%
ウォーター エクササイズ	16歳 以上男女	30	火・木	各曜日 10回/期	春	12	40%
					夏	16	53%
					秋	16	53%
					冬	13	43%
Enjoy ウォーキング	中高齢者 をはじめ どなたでも	20	水	各曜日 10回/期	春	12	60%
					夏	16	80%
					秋	15	75%
					冬	15	75%
Enjoy スイム	泳げない方 をはじめ どなたでも	30	火・金	各曜日 10回/期	春	18	60%
					夏	18	60%
					秋	15	50%
					冬	12	40%
リトル スイミング	2～4歳児	適宜	水・土	各曜日 10回/期	春	7	-
					夏	6	-
					秋	11	-
					冬	10	-
らくらく ヘルパースイミング	4歳～小1	10	土	10回/期	春	8	80%
					夏	8	80%
					秋	10	100%
					冬	10	100%
スイミング スクール生 記録会・運動会	スイミング スクール 生	-	夏休み	年間1回	夏	36	-
フリー スポーツ day	どなたでも		火・土	年間24回 (月2回)	-	83	-

令和7年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム&スタジオ)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
もっときれいに ビューティーヨガ	一般女性 (初中級)	10	木	各曜日 10回/期	春	3	30%
					夏	4	40%
					秋	3	30%
					冬	3	30%
ピラティス	一般男女	15	木	各曜日 10回/期	春	13	87%
					夏	12	80%
					秋	10	67%
					冬	9	60%
クラシックバレエ	幼児～一 般女性	各10 ～15	火	各曜日 10回/期	春	22	-
					夏	22	-
					秋	21	-
					冬	21	-
初級 エアロビクス	一般男女	30	土	朝・夜 10回/期	春	9	30%
					夏	9	30%
					秋	9	30%
					冬	9	30%
やさしい太極拳 & 楊名時健康太極拳	一般男女	20	金・土	各曜日 10回/期	春	11	55%
					夏	10	50%
					秋	10	50%
					冬	11	55%
D-STEP ダンス	Hip hop クラス girl's クラス	60	金・水	各曜日 10回/期	春	35	58%
					夏	36	60%
					秋	36	60%
					冬	37	62%
ZUMBA	一般男女	12	水	各曜日 10回/期	春	9	75%
					夏	8	67%
					秋	7	58%
					冬	7	58%
長いきいき 健康教室	町内居住 高齢者	適宜	水・金	各曜日 10回程度 /期	春	14	-
					夏	15	-
					秋	16	-
					冬	16	-
ジム利用講習会	中学生以上	10名/ 回	-	2回/月	4～6月	32	-
					7～9月	22	-
					10～12月	13	-
					1～3月	22	-

令和7年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(岡屋ふれあいプラザ)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	日程	延べ数 (人)	率	
Enjoy サイズ	中高齢者 はじめ どなたでも	15	金	各曜日 10回/期	春	12	80%
					夏	12	80%
					秋	12	80%
					冬	11	73%

※ 1回 10名×2回/月で3ヶ月として

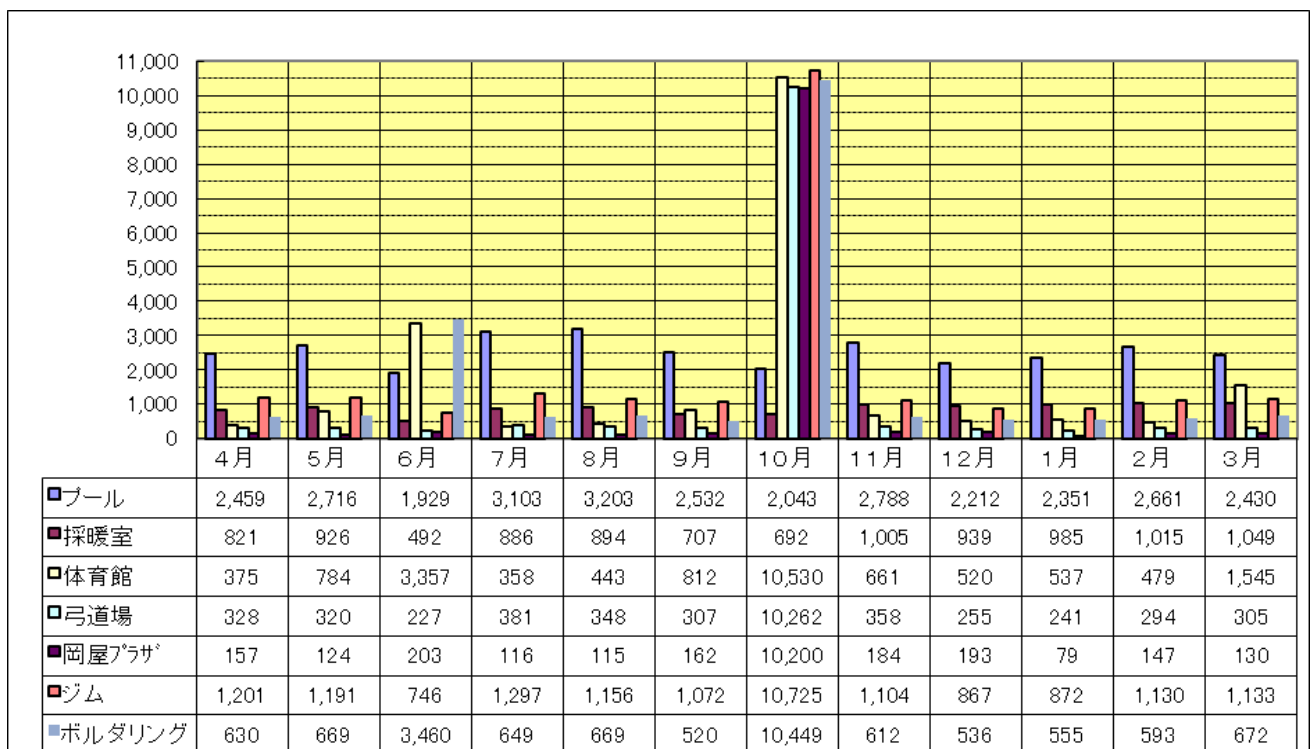
令和7年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(ボルダリングジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	日程	延べ数 (人)	率	
チャレンジカップ	経験者	-	日	4月27日	89	-	
ビギナーズレッスン	経験者	10/回	適宜	月1回程度	30	-	
体験スクール	小学生	10/回	適宜	月1回程度	23	-	
中級セッション	経験者	10/回	適宜	月1回程度	30	-	
事業団設立30周年記念事業 Akiyo & Tomoya クリニック	設立30周年記念および 国スポ機運醸成イベント			7月12日	63	-	
Dragon Dance Show	上に同じ			上に同じ	180	-	
ペアボルダーコンペ SYNC	国スポ機運醸成イベント			9月13日	80	-	
ボルダリング キッズスクール (1部・2部・3部)	小学生	各12名 程度	水・日	各曜日 10回/期	春	57	-
					夏	63	-
					秋	66	-
					冬	67	-

令和7年度 施設別 稼働状況

施設名	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	利用人数(人)	稼働率
体育館	3単位/日	915	581	20,401	63.5%
弓道場	3単位/日	915	480	13,626	52.5%
岡屋プラザ	2単位/日	606	205	4,570	33.8%
プール	日数	285	—	30,427	107人/日
採暖室	日数	285	—	10,411	37人/日
ジム	日数	305	—	22,494	74人/日
ボルダリング	日数	295	—	20,014	68人/日

令和7年度 月別・施設別 利用人数



年度別 施設別 利用者数

(人)

人数	プール	採暖室	体育館	弓道場	岡屋 プラザ	ジム& スタジオ	ボルダ リング	合計
R05年度	33,208	10,656	16,554	3,412	886	7,268	9,208	81,192
R06年度	32,261	10,372	10,810	6,193	4,570	15,051	18,303	97,560
R07年度	30,427	10,411	20,401	13,626	11,810	22,494	20,014	129,183

【 研修センター（ふれあいセンター） 】

<施設利用状況等>

令和7年度は、4月～10月末まで小会議室に国スポ準備室が設置され、一般利用は不可となり、リハーサル大会や本大会の前後1週間についても全館貸し切り利用のため、一般利用が不可となりました。11月からはドラゴンハット展示会の控室や研修センターでの展示会、企業の健康診断や研修等、様々な用途でご利用いただきました。

<自主事業について>

「ドラゴンふれあいフリーマーケット」を7月12日(土)53区画、11月29日(土)83区画の出店のもとキッチンカーや竜王町あえんぼグループに軽食販売等をしていただき、盛大に開催することができました。

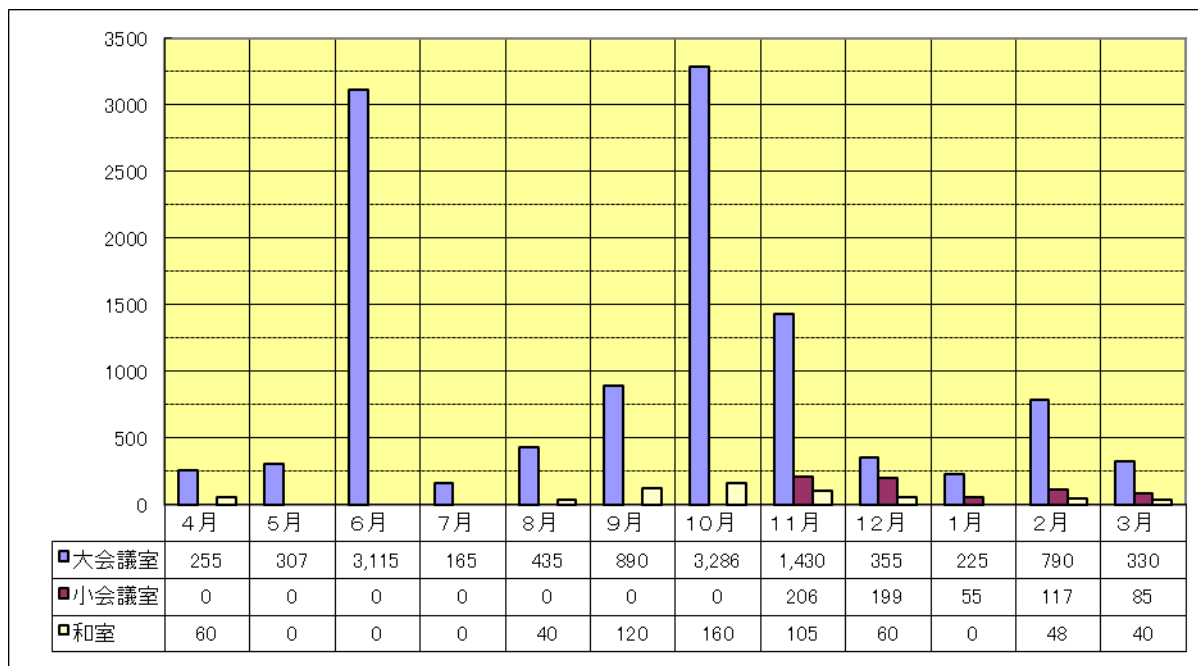
<ソフト面について>

施設の老朽化により事務局のエアコン2台が故障し、修繕不可でありましたので、町担当課(商工観光課)に要望し、新たに独立したエアコン1台を設置していただきました。

また大・小会議室のエアコン、給湯器の経年劣化や、研修センター全館の照明LED化など、町担当課と中長期修繕計画をたて、協議しています。

昨今の社会情勢の不安により物価高騰や施設の経年劣化など不安材料は多々ありますが、皆様に安全安心に利用して頂ける施設運営を目指してまいります。

令和7年度 月別・施設別 利用人数



令和7年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
大会議室	1日3単位	924	246	26.6%
小会議室	1日3単位	369	69	18.6%
和室	1日3単位	924	120	12.9%

令和7年度 利用形態別 利用状況

《 利用形態 》	《 利用件数 》	《 利用人数 》
会議・研修	53 件	1,673 人
展示会等	8 件	1,610 人
控え室・休憩	9 件	1,955 人
食事	2 件	300 人
その他	35 件	7,340 人
合 計	107 件	12,878 人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人 数	大会議室	小会議室	和 室	合 計
R05年度	5,431	1,098	510	7,039
R06年度	5,604	1,589	889	8,082
R07年度	11,583	662	633	12,878

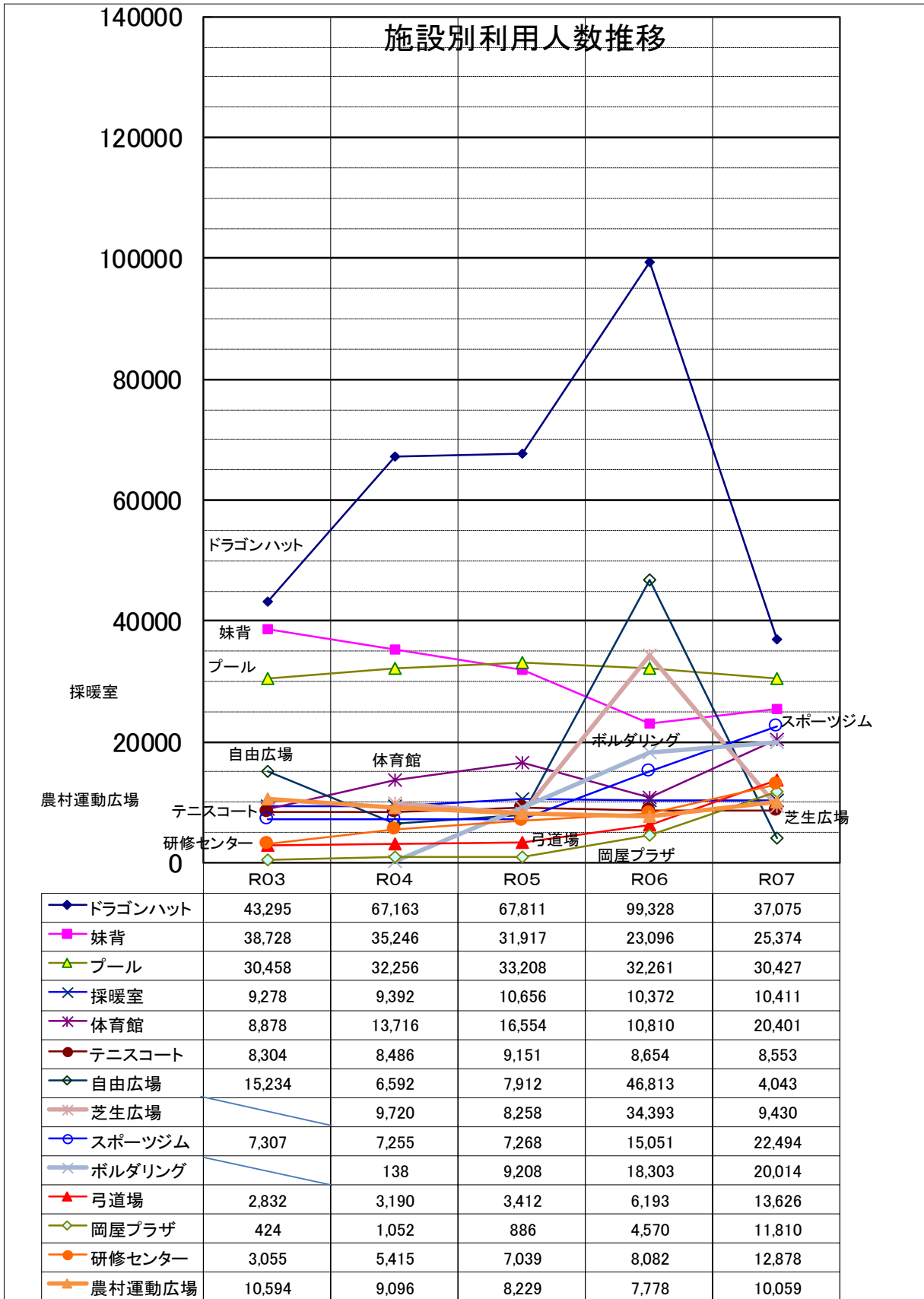
【 農村運動広場 】

＜施設利用状況等＞

主な利用者は、竜王野球スポーツ少年団と竜王ジャガースです。竜王野球スポーツ少年団(週4日、年間210日程度)、竜王ジャガース(週3日、年間150日程度)で休日および平日夜間に多く利用されました。

令和7年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
農村運動広場	1日3単位	1,074	393	36.5%



	R03	R04	R05	R06	R07
運動公園計	129,065	154,517	163,897	242,134	171,718
妹背・農村計	49,322	44,342	40,146	30,874	35,433

